

山本邦夫市議	982・8844
巖 博市議	982・9663
亀田優子市議	982・1277
中村正公市議	983・8312

くらしの願い  
一歩実現へ

八幡市の3月議会で、日本共産党と市民のみなさんがいっしょにとりくんできたくらしの願いが一歩前進しました。さらなる具体化へ力を合わせてとりくみます。

## 高すぎる国民健康保険料 2年連続値下げへ

日本共産党は、京都府下で最も高い八幡市の国民健康保険料の連続値下げを求めました。市は、今年度に続き来年度も国民健康保険料を値下げする見通しを示しました。日本共産党が市民のみなさんがとりくんだ運動の反映です。

しかし市は、一般会計からの財源を投入していないため、値下げ幅はごくわずか。200万円の世帯で41万円もの保険料は高すぎます。日本共産党市議団は、市にはたらきかけ値下げ幅を広げるためにがんばります。

## 八幡市の国保料

(年課税所得200万円・4人家族のケース)

◇2016年  
**41万0280円**

↓年740円値下げ

◇2017年  
**40万9540円**

でも値下げ幅は  
ごくわずか

八幡市の学童保育

## 開設時間の改善へ

6月から八幡市の学童保育の開設時間が拡充されます。

平日の  
終了時間 **18時30分**  
⇒ **19時**

平日は18時30分まだだったのが19時まで延長されます。

夏休みなど  
開所時間

朝8時半  
⇒朝8時に

また夏休みなどの平日は、朝8時30分からだったのが8時からになります。

市民のみなさんがとりくんでこられた子育て支援の充実を求める請願署名などが実を結び、学童保育の改善を実現できました。

国連で  
交渉会議

## 核兵器廃絶へ歴史的な一歩を

志位委員長も参加

国連で核兵器禁止条約の締結に向けた国際会議(3月末に第1会期)が開かれます。日本共産党は志位和夫委員長を団長とする代表団を派遣し、「核兵器のない世界へ」大きな一歩を踏み出すために尽力します。

ヒロシマ、ナガサキが呼びかけた核兵器廃絶をめざす平和首長会議に

平和首長会議  
八幡市長は参加拒む

参加していないのは京都府下では八幡市を含め2自治体だけ。日本共産党は市議会代表質問で、平和首長会議への加盟を求めました。ところが八幡市長は、「加盟する思いにはいたらない」などと答弁するだけ。憲法を生かし、核兵器禁止、平和を求める運動、世論を広げましょう。